



日本総研主催 シンポジウム

2020年までに何をすべきか ～持続可能な経済社会の構築に向けて～

第2次安倍政権発足から約1年が経ちました。この間、異次元の金融緩和など政策のレジームチェンジが行われ、企業、家計のマインドは好転し、良好な経済指標も出てきています。もともと、わが国経済が着実な成長軌道に乗ったという確信ははまだ得られず、一段と進む高齢化のなかでの社会保障給付費の増大、歯止めのかからない政府債務残高の拡大など、わが国が抱える構造問題への取り組みはなお課題として残されています。デフレ脱却に向けた兆しが出はじめた今こそ、持続可能な経済社会構築への正念場といえますが、そのための必達目標といえる2020年度基礎的財政収支黒字化はなお不透明といわざるを得ません。

こうした現状認識に基づき、今般、日本総合研究所はシンポジウムを開催致します。「2020年までに何をすべきか～持続可能な経済社会の構築に向けて～」をテーマに、あるべき改革の方向性について議論を深めたいと考えております。多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

■開催概要

日時 2013年12月9日(月) 14:00～17:25 (開場13:30)

会場 日経ホール(右記地図)

東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル3階

(地下鉄「大手町駅」下車C2b出口直結)

定員 300名(参加費無料)

お申込 下記ホームページよりお申込みください。

<http://www.jri.co.jp>

応募多数の場合は抽選のうえ11月25日(月)までに参加証もしくは結果を電子メールでお知らせします。
当日は参加証を印刷して名刺と共にをお持ちください。



【プログラム】

- 14:00 開会挨拶 藤井 順輔(株式会社日本総合研究所 代表取締役社長)
- <第一部>
- 14:05 問題提起(株式会社日本総合研究所 調査部)
- ①「アベノミクスの中間評価と残された課題」 山田 久(調査部長)
 - ②「ポスト社会保障・税一体改革の課題」 西沢 和彦(上席主任研究員)
 - ③「財政再建の選択肢 ルールか国の刷新か」 河村 小百合(主任研究員)
- 15:20 休憩
- <第二部>
- 15:40 各パネリストによる問題提起を踏まえたプレゼンテーションとパネルディスカッション
- <パネリスト>
- 小峰 隆夫 氏(法政大学大学院教授)
 - 小塩 隆士 氏(一橋大学経済研究所教授)
 - 小林 慶一郎 氏(慶應義塾大学経済学部教授)
- <コーディネーター> 翁 百合(株式会社日本総合研究所 理事)
- 17:20 閉会挨拶 高橋 進(株式会社日本総合研究所 理事長)



パネリスト プロフィール

小峰 隆夫 (こみね たかお) 氏 法政大学大学院教授



1969年東京大学経済学部卒業。同年経済企画庁に入庁後、経済企画庁調査局内国調査第一課長、国土庁審議官、経済研究所所長、経済企画庁物価局長、調査局長、国土交通省国土計画局長等を歴任。2003年より現職。日本経済研究センター理事・研究顧問。専門分野は日本経済論、地域経済論。近著：『日本経済論の罪と罰』日本経済新聞出版社、2013年。

小塩 隆士 (おしお たかし) 氏 一橋大学経済研究所教授



1983年東京大学教養学部教養学科卒業。同年経済企画庁入庁。89年イェール大学大学院修士(M.A.)。91年JPモルガン。94年立命館大学経済学部助教授。99年東京学芸大学教育学部助教授。2002年大阪大学博士号(国際公共政策)取得。05年神戸大学大学院経済学研究科教授。09年より現職。専門分野は公共経済学。近著：『社会保障の経済学(第4版)』日本評論社、2013年。

小林 慶一郎 (こばやし けいいちろう) 氏 慶應義塾大学経済学部教授



1989年東京大学工学部計数工学科卒業。91年東京大学大学院工学系研究科修了。同年通商産業省入省。98年シカゴ大学Ph.D.(経済学)取得。2001年経済産業研究所。10年一橋大学経済研究所教授。13年より現職。キヤノングローバル戦略研究所研究主幹。経済産業研究所ファカルティフェロー。専門分野はマクロ経済学、経済成長理論。近著：『日本破綻を防ぐ2つのプラン』日本経済新聞出版社、2011年(共著)。

— コーディネーター —

翁 百合 (おきな ゆり) 株式会社日本総合研究所 調査部 理事



1982年慶應義塾大学経済学部卒業、84年同大大学院経営管理研究科修士課程修了、日本銀行入行。92年より日本総合研究所。2011年京都大学博士号(経済学)取得。06年第1回円城寺次郎記念賞受賞。近著：『金融危機とブルーデンス政策』日本経済新聞出版社、2010年。

— 問題提起 —

山田 久 (やまだ ひさし) 株式会社日本総合研究所 調査部長



1987年京都大学経済学部卒業。同年住友銀行(現三井住友銀行)入行。93年より(株)日本総合研究所調査部出向。03年法政大学大学院修士課程(経済学)修了。11年より現職。研究・専門分野：マクロ経済分析／経済政策／労働経済。

西沢 和彦 (にしざわ かずひこ) 株式会社日本総合研究所 調査部 上席主任研究員



1989年一橋大学社会学部卒業。同年三井銀行(現三井住友銀行)入行。2001年(株)日本総合研究所。02年法政大学大学院修士課程(経済学)修了。研究・専門分野：社会保障制度改革／税制改革。

河村 小百合 (かわむら さゆり) 株式会社日本総合研究所 調査部 主任研究員



1988年京都大学法学部卒業。同年日本銀行入行。91年(株)日本総合研究所に入社、2001年から現職。研究・専門分野：公共政策／金融。社会保障審議会委員、国税審議会委員、政策評価・独立行政法人評価委臨時委員、行革推進会議独法改革等分科会構成員などを務める。

■お問い合わせ先

株式会社日本総合研究所 調査部 シンポジウム事務局 担当：佐藤・村田
〒141-0022 東京都品川区東五反田2丁目18番1号 大崎フォレストビルディング TEL.03-6833-0910